

静岡臨床工学技士会呼吸器部会 会議の議事録

日時：2020年2月16日(日)16:00-17:10

場所：グランシップ11階打合せ室

参加：池田、大島、興津、窪、鈴木、中村、西條、三浦、宮原、西田(オブザーバー)

議題1. 次回、第19回呼吸器セミナーの開催について

第1候補：2021年2月 静岡アザレア 300-350 収容可能なホール

第2候補：2021年2月 静岡労政会館 300-350 収容可能なホール

第3候補：2021年2月 静岡商工会議所 300-350 収容可能なホール

第4候補：2020年8月1日(土曜) グランシップ仮予約(第1~3候補の代替案として)

議題2. 次回の会議(第18回 Review & 第19回呼吸器セミナー内容の決定等)

2020年7月26日 静岡臨床工学会の直後

※8月開催の場合、3月末までに再度、会議を実施予定

議題3. 2020年7月26日(日曜)静岡県臨床工学会

担当名：呼吸器部会

一般演題 ①(5階 第3会議室 81名) 座長2名 5演題

題目：「人工呼吸療法時の吸引手技をハンズオンで学ぼう！」(5階 第3会議室 81名)

背景：臨床工学技士基本業務指針2010では、喀痰等の吸引については、人工呼吸装置の操作を安全かつ適切に実施する上で必要な行為であり必要に応じて適宜行うとされている。また、気管吸引ガイドライン2013には教育や研修が必要不可欠であるとされている(日本呼吸療法医学会)。

目標：研修の場を会員へ提供することで、喀痰吸引操作を安全に行うことができる

目的：呼吸療法に携わる臨床工学技士の知識技術向上への契機とする

時間：80分

協力：メトロニック(旧コヴィディエン)へ講師、器材準備、実技等の依頼

費用：安全使用のためのデモンストレーションとして無償提供を依頼

内容：2~5名/グループ×4~5グループ

15~20分のスライド講義(吸引ガイドライン概要、吸引前の評価方法、注意点、トラブル事例、吸引後の評価方法等)、挿管チューブの特徴実技(サイレントアスピレーションのデモ等)、吸引実技説明、吸引実技、等

知識：吸引手技についての認識を統一するため関係者全員へ同一の参考資料を配布

議題4. 呼吸器セミナー(S)の要約担当表

内容：会員が参加したくなるようなセミナー当日の様子、印象、感想等

文字：500-1000字以内

担当：14回 S 窪、15回 S 池田、16回 S 岩間、17回 S 大島、18回 S 三浦、19回 S 鈴木、20回 S 中村、21回 S 西條、22回 S 宮原